

# 特定非営利活動法人 九州バイオマスのフォーラム

## 第 12 期通常総会議事録

1. 日時 2015年6月13日(土) 17:00~18:00
2. 場所 大津町交流会館(まちづくり交流センター)
3. 正会員総数24名 出席者数21名(うち委任状出席13名)

#### 4. 議事の経過及び決議の結果

定刻を過ぎ正会員21名の出席により定款第27条の定足数に達していることを確認し、梶田理事長から開会が宣された。議長・議事録署名人の選出を会場に諮ったところ、議長に松村孝明理事が、議事録署名人に永利智子氏と國谷恵太氏が満場一致で選任され、下記議案について審議した。

- (1) 第一号議案「平成26年度事業報告並びに活動計算書承認の件」について中坊事務局長より報告があり、監査報告書が宮本監事により読み上げられた。

議長が出席者に質問を求めたが特になかったため、議案承認を諮ったところ満場一致で承認された。

- (2) 第二号議案「平成27年度事業計画及び活動予算案決定の件」について中坊事務局長より提案があった。

- ・昨年度の灰の売上は？バイオマスタウン構想はどのくらいの期間を要すると想定しているか？(梶田)

→昨年度の灰の売上は約170万円。灰の原料の由来が草原の野草であることが明確で、不純物がなく見た目がきれいな灰だったため、販売につながった。木の場合の需要は変わると予想される。現在、木の駅プロジェクトが進行中であるため草木併用可能なボイラーの導入可能性を探っているが、規模や熱量、作られる灰の状態等を含めボイラーメーカーの調査・選定を行う必要がある。調査予算については現在阿蘇市と協議中である(中坊)。

- ・KBFの今後について4・5月に開催された理事会の議論の内容が一部反映されていないのではないか(山内)。

- ・全体方針についてはもっと明確な表現が求められていると思うので、次のように訂正することを提案する。「設立から12年が経過する中で、KBFのNPO法人としての在り方や事業内容について、理事会の中でも様々な議論を進めてきました。平成27年度に関しては、これまでの活動や事業内容を踏まえながら、NPO法人としてのKBFのあるべき姿・ビジョン・事業内容についてより抜本的な見直しを行います。また、これまでの活動方針であるバイオマスの窓口機関としての役割や、広報啓発とネットワーク形成等をより進めながら、バイオマスの利活用の仕組みづくりをさらに進めていきます。」(宮本)。

宮本氏の提案をもとに議案書を訂正することとして議長が出席者に議案承認を諮ったところ、満場一致で承認された。

(3) 第三号議案「借入金最高限度額決定の件」について、中坊事務局長より本年度の借入金最高限度額を1,775万円とする提案があり、議長が出席者に議案承認を諮ったところ満場一致で承認された。

(4) 第四号議案「その他」について、議長が出席者に意見を求めた。

・薪販売店の競合についてききたい。また、KBFの薪は阿蘇の木材を使っているのか？  
(國谷)

→KBFの薪は波野地域周辺の木材を利用している。最近は個人事業主や製材所が薪を販売するケースが増えており、南阿蘇だけでも3軒程ある。薪ストーブを購入された年はほとんどの方が薪を買ってくれるが、翌年以降は自分で薪を調達する方もいるため、リピーターが減っている可能性もある。KBFを応援する意味で薪を購入していただけるお客様もいる(中坊)。

→競合が増えているということはそれだけ一般化した証であり、当団体の活動の成果である(大津)。

・固定資産の什器備品654万円の内訳は？減価償却しているか？(山内)

→これまで薪ストーブを2台設置で約300万円、ペレットストーブ2台設置で約150万円、あとは薪製造に係る設備・備品となっている。税理士と相談した結果、上記備品については任意償却できるということであったので、今年度は財務状況を踏まえ、減価償却は行っていない(中坊)。

→減価償却しなければ不良資産化する可能性があるのでは？(山内)

→薪ストーブの耐用年数は10年。一般的な補助事業では、事業主体が資産を持つことで管理する責任を持つ。助成団体や県とも協議した上で、ストーブについては事業主体であるKBFが所有権を持っている。学校側とは無償貸借契約を結び、不良資産にならないようメンテナンスを行いながら適切に継続利用していただくことを条件として、覚書を交わしている。減価償却については、税理士の意見をもとに処理をしているので問題ないと考えている(中坊)。

以上をもって全議案の審議を終了し、議長が閉会を宣し解散した。

上記の決議を明確にする為、議長及び議事録署名人において次に記名押印する。

2015年6月13日

特定非営利活動法人 九州バイオマスフォーラム

議 長

議事録署名人 永利 智子

議事録署名人 國谷 恵太